議長不信任決議

海田町議会は、久留島元生議長を次の理由により信任しない。

久留島元生議長は不信任決議案が可決された昨年12月以降も不適切な判断を繰り返し、議会の混乱を招いている。

1点目は昨年12月下旬に、町長宛に送付されてきた、匿名の投書の処理である。その内容は町政について町長に要望するものと町議の行動に関するものである。町政に関する部分について町長は取り扱わないと決めたにも係らず、久留島議長は執行部に取扱いの確認もせず、全議員に通知するよう事務局に指示した。

また、氏名不詳の議員が交通トラブルを起こしたとの指摘については証拠もない風評の類であり、全議員に公開すること自体、混乱をもたらす以外の何物でもない。また、こうした根拠のない指摘には対応しないとしてきた議会の慣例申し合わせを破るものである。この件での久留島議長の判断、対応はあまりにも思慮に欠けていると言わざるをえない。

2点目は前回の議決した内容を含めその対応が不十分であり、ここに不信任決議案を提出するものである。

平成28年3月2日

海 田 町 議 会